

小学校4年生は、「勉強面」「内面」「友人関係」「親子関係」「お母さんの働き方」の面で変化が生じます。これが「小4の壁」です

# 小4の壁！

## 心配ないですか

小学生の娘は知らないうちに大きくなり、秘密が増え、ハッとすることばかり。最近「なんで勉強するの？」とか言ってくる。友だちとうまくいってるの？ 疲れてないの？ 勉強、大丈夫なの？

(内部小学校4年、Aさんのお母さん)

最近のテスト、びっくりするような最悪の結果をもらってきます。教科書が難しくなったんだわねとお母さん。図形・計量の問題、2ケタの割り算なんか、そのうちできると思います。ですが、お子さまは考える力が育ってないのかもしれない。

小4になると教科書の内容が抽象的になります。考えることがめんどくさかったり、国語力の弱いお子さまは理解が追いついていかないのです。

英語はさらに深刻です。2才から英会話を習い、スピーキングも、リスニングもできるのに、中学生になって伸び悩む。日本語でいえば小学1年生から4年生レベルの内容なのにです。このまま高校生になると、英語の知識がいくらあっても文意を読み取れない、長文が苦手ということが起こるんです。

### ■ TheJuku は、お子さまの**こま**ったに合わせて問題を選んでいきます。

3.141592といった「およその数・四捨五入」が出てくるのは小4からです。単純な計算とちがいます。見ただけで「面倒」です。このあと図形、小数、分数、文章題と続きます。ここで、初めて自信を失うのです。このまま中学・高校に進みます。間に合わないかもしれません。

TheJuku はお子さまにぴったりの問題を毎回、準備していきます。強いところはどんどん進み、弱いところは「面倒」をくり返す、一題一題、問題編成ができるのは TheJuku だけです。

### ■ 「60分集中演習」と「100点に訂正」で、**学力差**の**学習習慣**を**早期に確立**します。

小4は類い、委ねる、など難しい漢字が増え、画数も多くなります。” 変る ” といった送り仮名ミス。とめ、はねミス。なおしたり、覚えたり、は「面倒」です。放っておくと漢字が嫌いになり、文を読むのが苦手になります。読む力が弱いと中学・高校になって痛い目に遭います。国語20点の子は20点の力で5教科をやり、国語80点の子は80点の力で5教科をやるからです。

やりたくない勉強も TheJuku ならやります。教室はみんなが集中して学習しているからです。演習中心、間違いはその場で訂正、集中とはどういうことか？問題が解けたときどんな気持ちか？力をつける勉強法とは？こういった自立学習が学習習慣を強くするので。

### ■ 「**考える力**」をつける**最高の勉強法**。

小4の理科は電気や水の状態変化など、目に見えない内容になります。国語は主人公が出てきません。評論です。書いた人の考え方を「意味段落」に分けて「要約」する、「要点」をしぼり、「問い」と「答え」を対応させる、こういった答えがしっかり書けるには、頭の中で語句を組み合わせ、自分の言葉で書き出せなければなりません。考えるとはこういうことです。

できなくなった時に、できない問題を与えたら、お子さまはますます勉強嫌いになります。もしお困りなら今すぐ TheJuku の体験学習に来てください。教室は鉛筆の音しか聞こえません、まわりはみんな集中しています。この雰囲気にもまれたら、お子さまは自分から学習し始めます。これは集団塾にない、個別指導塾でも生み出せない場の力です。中学・高校に進んで、積極的に予習をし、自分を超越していけるのは、私どもがお子さまにぴったりの問題を選んでいるからです。

## 言葉を知らない、いくら言っても自分の頭では考えられません

TheJuku なら、先生が選んだピッタリの問題をやります。「量」も「質」も「くり返す」のも「復習」も「予習」も、ぜんぶ教室でやります。大事なのは学習のやり方に大人が介入しないことです。お子さまに聞いてみるとういいて、全部教えて欲しいか？それともわからないところだけでいいか？決まって後者です。子供は、自分でできるから自信をつかみます。自信を積み上げてやる気になります。



# こんなに他塾と違う

## 1、TheJukuには自宅と違う「場」があります

自宅でやらない、がご両親の最大の悩みです。が、人の存在を感じながらやりたいのも事実です。それはコメダより人通りの多いスタバで自習する高校生の姿を見れば明らかです。

### 場

みんな集中していたり、速く書く鉛筆の音が聞こえてきて、やばいと思った。ここにくると、あー自分て家で何やってんだ・・・と思い、やらなきゃ〜って思ってしまう。

## 2、TheJukuには個別指導と違う「実在ライバル」がいます

いくら、つきっきりで、1:3の個別指導、1:1の家庭教師であっても、ライバルがいなければうわのそらです。それは三重県全高校でおなじ教科書、おなじ授業なのに四日市高校だけが合格実績において大きく差を出し続けるのを見れば明らかです。

### ライバル

私は負けることが嫌だし、まわりに影響を受けてしまう。こうやって書くと悪いことに見えるけど、私が言いたいのは、これからはここに来て良い影響を受けて、勉強と向き合っていきたいということだ！！

## 3、TheJukuはスマホと違う「問題指定による、弱点のフィードバック」をします

スマホ学習は安くて、いつでも、どこでも、やりたい問題をやりたい放題ですが、自己管理がネックです。やってる気になっているだけで、苦手なところは苦手なまま超えられない。スマホがダメなのは、個別最適化がないので弱点が指定されない、指定されても、続かない、強制がない、だから成績が上がらないのを見れば明らかです。弱点を問題指定によってフィードバックするのはTheJukuだけです。

### 弱点

できる問題をやって、できないなと思った問題をあとに回しがちです。それはきっと、つまずきたくないからなんだと思います。だから、いっかい嫌な問題でも解いてみて、次すらすらと解けるようにしたいなと思います。

### 指定

### 国語

国語は、問題を読んでから小説や説明文を読み始めるので、どこが答えないになるのか探すのに時間がかかってしまいます。この解き方はクセになってきているので、普段から問題と予想しながら小説や説明文を読むことを意識しながらやって定着させていくべきだと思います。

## 4、TheJukuは東進映像と違って「訂正」をします。

映像にはくり返し聴講できるメリットがあります。が、学習が受身です。入試のような緊張感もなく、右から左へ聞き流しです。TheJukuは積極的に問題を解き、演習して、訂正から学習が始まる。ミスを見直すのに痛みを伴うから脳に刻まれ定着させます。

### 訂正

自分が間違えた問題を分析しないから、どういう間違いをしたのか、いや、どう解くのかを理解しないまま、くり返し、その問題を問いちゃうから、で、100点に仕上げることを意識したいです。

できないということがわかったから、そこを今日のうちにつぶしておく。それができたら、自分が不安だと思うところやっていく。でもできるところも、少しはやっとならなくて忘れていってしまうから、そこだけ注意すべきだと思います。

## 5、TheJukuは駿台と違って「くり返し」と「書きだし」をします

いくら、有名なカリスマ講師の授業であろうと、結果を出すには繰り返し練習が必要です。そして学んだことをなにも見ないで書きだせなければなりません。武田塾が一人ひとり「くり返し」をさせてくれるのでしょうか？無理です。河合塾が一人ひとり「書きだし」をさせてくれるのでしょうか？無理です。できるのはTheJukuだけです。予備校では成績が上がらないのを見れば明らかです。

### くり返し

くり返してやるといっても、最低で3回ほどしかしていないので、45分ほどでフォレスタを一周することができるように、頭に叩き込んでやりたいと思います。

できているところではなく、間違えた問題や理解できない問題を中心に、くり返していこうと思いました。

### 習慣

気分が上がっている時は何時間か勉強することが多いですが、平日や気分が下がっているときには、めんどくさくなってしまい、勉強したとしても、1時間位しかしてないので、毎日勉強することを習慣付けたり、1日にどれくらいの量を勉強するか、事前に決めておけばいいと思います。

## 考える

今日はテストをしたが、まだ数学でわからないところばかりだということがわかった。他の教科はまだ数学よりかはよくできたと思う。テスト時間がない中でどのようにして答えるなどがまだわからないので、家でも難しい問題に取り組んで考える力をつけていきたいと思った。

数学の成績は「5」で苦手ではないのですが、応用問題が理解に時間がかかることがあります。

今回数学を選択しましたが、勉強を自発的にできない、始めても遊んでしまう、自宅での勉強の進め方がわかっていない、テスト勉強の詰めが甘い、定期テストで5教科450点以上が取れなくなってきている等、全般に困っています

## 予習

塾での学習は時間が限られているので、その時間内にここまではやろうと計画を立てられる。

けれど、1つか2つの問題でつまずいて時間をかけていたら、計画もダメになるので、

基本的な問題、あるいは、前日の復習のプリントはすぐに終わらせて、今日やる新しいところに時間をかけます。